



2019年11月12日

各 位

上場会社名 東映株式会社
 代表者 代表取締役社長 多田憲之
 (コード番号 9605)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 和田耕一
 (TEL 03-3535-4641)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,900	9,200	10,500	4,200	332.86
今回修正予想(B)	76,000	13,500	15,200	6,900	546.93
増減額(B-A)	11,100	4,300	4,700	2,700	
増減率(%)	17.1	46.7	44.8	64.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	64,764	10,797	12,274	4,670	370.03

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	123,600	16,700	19,200	8,000	634.02
今回修正予想(B)	137,000	21,500	24,500	10,800	856.07
増減額(B-A)	13,400	4,800	5,300	2,800	
増減率(%)	10.8	28.7	27.6	35.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	137,038	22,970	25,983	10,816	856.98

修正の理由

第2四半期連結累計期間は、映画興行においては「劇場版『ONE PIECE STAMPEDE』」が大ヒットを収め、また著作権許諾では「ドラゴンボール」シリーズや「ワンピース」が国内外で好調に推移したこと等により、前回発表予想より増収増益となる見込みです。

通期につきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想数値と今後の映画事業の不透明さに鑑み、上記予想となる見込みです。

なお、実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向等様々な要因により、記述されている業績予想数値とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以上